

(3)外国語学研究科 中国言語文化専攻 博士前期課程 教育課程表(2011年度の入学者から適用)

	授 業 科 目	副 題	開 講 期	単 位		担 任 教 員	備 考
				講義	演習		
言語	中国語学研究 a	現代中国語の統語論研究	前期	2	2	准教授 博士(文学) 加藤 宏 紀	
	中国語学研究 b		後期	2	2	准教授 博士(文学) 加藤 宏 紀	
	中国語学研究 a	言語文化論の対照研究	前期	2	2	教授 博士(文学) 彭 国 躍	
	中国語学研究 b		後期	2	2	教授 博士(文学) 彭 国 躍	
	中国語学研究 a	現代中国語の意味構造の論理分析	前期	2	2	教授 松村 文 芳	
	中国語学研究 b		後期	2	2	教授 松村 文 芳	
歴史・文化	中国歴史研究 a	上海近代史と『良友』画報	前期	2	2	教授 博士(学術) 孫 安 石	
	中国歴史研究 b		後期	2	2	教授 博士(学術) 孫 安 石	
	中国歴史研究 a	近代在日中国人に関する文献講読	前期	2	2	教授 大里 浩 秋	
	中国歴史研究 b		後期	2	2	教授 大里 浩 秋	
	中国文化研究 a	中国現代史の中の帰国華僑	前期	2	2	准教授 村井 寛 志	
	中国文化研究 b		後期	2	2	准教授 村井 寛 志	
	中国文化研究 a	中国民間文芸の考察	前期	2	2	教授 山口 建 治	
	中国文化研究 b		後期	2	2	教授 山口 建 治	
	中国文化研究 a	明清小説と江南の地域文化	前期	2	2	教授 鈴木 陽 一	
	中国文化研究 b		後期	2	2	教授 鈴木 陽 一	
関連科目	日本語学研究 a		前期	2			【休講】
	日本語学研究 b		後期	2			【休講】
	日本文化研究 a		前期	2		教授 日高 昭 二	
	日本文化研究 b		後期	2		教授 日高 昭 二	
	日本文化研究 a		前期	2		教授 博士(文学) 深澤 徹	
	日本文化研究 b		後期	2		教授 博士(文学) 深澤 徹	
	韓国語学研究 a		前期	2			【休講】
	韓国語学研究 b		後期	2			【休講】
	韓国文化研究 a		前期	2			【休講】
	韓国文化研究 b		後期	2			【休講】
	言語学研究		前期	2		教授 Ph.D. 廣瀬 富 男	
	言語学研究		後期	2		教授 Ph.D. 廣瀬 富 男	
	比較文化研究		前期	2		講師 ション・ホ チャリ	
	比較文化研究		後期	2		講師 ション・ホ チャリ	

指 導 教 授

学生は所属する専攻の科目のうちから演習の指導を受ける科目を選び、研究科委員長の承認を得て、その科目担任の教授によって研究全般の指導を受けるものとする。

この科目をその学生の専修科目と称し、担任教授を指導教授とする。指導教授は2名とすることができ、その場にはいずれか一方を主たる指導教授とする。

指導教授については次のとおりとする。

1. 指導教授は通常変更することはできない。変更の際は研究科委員会の承認を必要とする。
2. 研究科委員長が研究上、特に必要と認めた場合、従たる指導教授は各年度において異なってもよい。
従たる指導教授については、研究科委員長の承認を得て、届け出るものとする。

履 修 方 法

指導教授の指導によって、

1. 修了に必要な単位数は、授業科目中、専修科目を含め講義 2 科目 8 単位以上とする。ただし、修業年限の短縮が認められた者は、授業科目中、専修科目を含め講義 3 科目 12 単位以上とする。
2. 専修科目の演習は必修とし、2 年間にわたり 8 単位を修得しなければならない。ただし、修業年限の短縮が認められた者は、指導教授による演習を 4 単位修得することで足るものとする。

なお、主たる指導教授と従たる指導教授の指導を受ける場合は、研究科委員長の承認を得て、従たる指導教授の演習を 4 単位まで履修することができる。また、指導教授が研究上必要と認めた場合には、同一の講義科目を 2 年間にわたり 8 単位まで履修することができる。

3. 指導教授が研究上特に必要と認めたときは、他の研究科または学部の課程による単位を 8 単位以内履修することができる。また、他大学大学院（神奈川県内の大学院間の単位互換協定校）の授業科目を 10 単位まで履修することができる。
4. 上記 3 の修得単位は、8 単位を上限として修了要件単位に算入することができる。
5. 上記 1・2 の要件を満たした上、合計 32 単位以上を修得すること。ただし、修業年限の短縮が認められた者は、合計 36 単位以上を修得しなければならない。
6. 長期履修制度に関する所定の手続きに従い申請等を行うことにより、修了年限を 3 年または 4 年とすることができる。

修 了 要 件

1. 博士前期課程の修了要件は、本研究科に 2 年以上在学し、32 単位以上を修得（修業年限の短縮が認められた者は、本研究科に 1 年以上在学し、36 単位以上を修得）し、かつ、必要な研導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
2. 修士論文の審査を申請し得る者は、博士前期課程第 2 年次以上（修業年限の短縮が認められた者は、博士前期課程第 1 年次以上）に在学し、所定の授業科目について 20 単位以上を取得し、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。

(4)外国語学研究科 中国言語文化専攻 博士後期課程 教育課程表(2011年度の入学者から適用)

	授 業 科 目	開講期	副 題	単 位		担 任 教 員	備 考
				講義	演習		
言語	中国語学特殊研究	a 前期	現代中国語文法研究への文法理論の応用	2	2	准教授 博士(文学) 加 藤 宏 紀	
	中国語学特殊研究	b 後期		2	2	准教授 博士(文学) 加 藤 宏 紀	
	中国語学特殊研究	a 前期	社会言語学の理論と応用	2	2	教授 博士(文学) 彭 国 躍	
	中国語学特殊研究	b 後期		2	2	教授 博士(文学) 彭 国 躍	
	中国語学特殊研究	a 前期	現代中国語意味論の問題点の考察と分析	2	2	教授 松 村 文 芳	
	中国語学特殊研究	b 後期		2	2	教授 松 村 文 芳	
歴史・文化	中国歴史特殊研究	a 前期	中国都市史および地方史研究	2	2	教授 博士(学術) 孫 安 石	
	中国歴史特殊研究	b 後期		2	2	教授 博士(学術) 孫 安 石	
	中国歴史特殊研究	a 前期	民国初年の中国社会変化の考察	2	2	教授 大 里 浩 秋	
	中国歴史特殊研究	b 後期		2	2	教授 大 里 浩 秋	
	中国文化特殊研究	a 前期	中国現代史における香港の役割の考察	2	2	准教授 村 井 寛 志	
	中国文化特殊研究	b 後期		2	2	准教授 村 井 寛 志	
	中国文化特殊研究	a 前期	日中比較文化探求	2	2	教授 山 口 建 治	
	中国文化特殊研究	b 後期		2	2	教授 山 口 建 治	
	中国文化特殊研究	a 前期	通俗文芸における物語言説の分析	2	2	教授 鈴 木 陽 一	
	中国文化特殊研究	b 後期		2	2	教授 鈴 木 陽 一	

履 修 方 法

1. 学生は、自己の最も専門に研究しようとする授業科目を選び、その演習を担当する教授から、学位論文の作成、その他研究全般の指導を受けるものとする。
2. その授業科目をその学生の「専修科目」と称し、担任教授を「指導教授」という。
3. 学生は、専修科目(講義4単位、演習12単位)を含めて20単位以上修得しなければならない。

修 了 要 件

1. 博士後期課程の修了要件は、博士後期課程に3年以上在学し、20単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
2. 博士論文の審査を申請し得る者は、博士後期課程において、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。